



第 113 号  
平成 27 年 3 月 7 日

発行者  
稲井中学校 P T A 部  
稲井 中 学 校  
P T A 部  
教 養

自分らしく

P T A 会長

奥山 浩 幸



世間では大人の言いなりになる子や大人の考えの枠から飛躍しようとしないう子が「いい子」であり、自分の意思を堂々と主張したり個性的な考え方や行動をする子を「悪い子」というレッテルをはりがちである。けれども私は逆だ。世間でいう「悪い子」に期待している。なぜなら、そういう子どもこそ個性に溢れ可能性に満ちた本当の意味の「いい子」だからである。これはホンダ創業者の本田宗一郎さんの言葉です。私たち親は子どもの行動を制限し、周りの人と足並みを揃えることに重点を置き過ぎているかも知

りません。そんな親の望みを叶えるべく子どもも行動を抑え、可能性を見出せずにいるのかも知れない。そんなことを考えさせられました。この春、稲井中学校を巣立つ皆さんは、不安と共に新しい生活に向けての期待も大きいことと思います。この稲井の素晴らしい環境の中で出逢った友達や先生方と経験したたくさんのおいしは、これからの人生の糧になることでしよう。自分を信じて色々なことに

卒業生へ

三学年部長

杉山 律子



あの幼く、子犬みたいだと言われた子供達が、もう卒業だなんて、うれしい反

チャレンジして下さい。いつでもいっしょけんめいこの合い言葉を忘れずに、自分らしく頑張ってください。卒業する皆さんの、これからの活躍を期待しています。最後にありますが、おうちの中学校卒業を心から御祝い申し上げますと共に、これまでの父母教師会活動へのご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

面、寂しさもあり複雑な気持ちです。入学した頃は、何もかも初めての事だらけで夢中で過ごしていましたね。二年生になると、学校行事や部活動で、先輩達の気持ちに伝えようと頑張っていました。そして三年生、先輩達が築いた良い雰囲気を守りながらも、それ以上に...と頑張りましたね。

自助の精神

校長

漢人 真 二



世界的な建築家安藤忠雄先生の講演会での話です。安藤先生が東京大学の教授を務めていたころ入学式の講話を初めて任された。会場に入ると新入生の倍近い数の保護者が二階に来ていたのを見て唖然とし、すみませんが皆さん帰ってもらえませんかと言ってしまったという。思わず笑ってしまった。安藤先生は高校生の頃プロボクサーを目指し、招待

その結果、運動会、文化祭と見ている私達にも、楽しさと感動を与えてくれるすばらしい行事を作り上げる事が出来たと思います。この三年間で、あなた達はとても成長しました。でも、その成長には、先生方や先輩方の力があつたからこそその成長です。春からは、新しい環境になり、今まで以上にいろいろな体験をすることによ

を受けたった一人でタイに渡る。セコンドがいなので試合の合間に自分で椅子を出しながら戦った。その後建築家を志すとアルバイトで貯めた資金でシベリア鉄道に揺られ一人ヨーロッパに向かう。有名な建築物をスケッチしながら放浪の旅を続けた。今の時代では考えられないたくましさである。これほどエネルギッシュに自分の信じた道を突き進む力はどこから湧いてくるのだろうか。安藤先生はその原点をこう話してく

辛い日、悲しい日、思わぬ事で胸を痛める日もあると思います。でも、そんな時こそ笑顔でいて下さい。それでも、悩んでどうしようもない時は、一人で悩まず、親や友達、先生方に相談して下さい。皆、あなたの事を親身に

のいない安藤先生を強く育てなければと頼った祖母の意図的行為だったのだから。時代は違っても、子どもにも自助の精神を育てていくことの大切さは変わりません。特に、少子高齢化、グローバル化、高度情報化など社会がもの凄く勢いで変化する現代。自ら選択しその結果は自ら享受する覚悟を負うたくましさが今以上に求められています。子どもたちには「最後は頼れるのは自分だけ。天は自ら助くる者を助く」という自助の精神を身に付け生きていってほしいと強く願っています。最後にお子様の中学校卒業を心からお祝い申し上げますとともに、これまでの P T A 活動に対するご理解とご協力に厚く御礼を申し上げます。

そんな仲間に出会えた学生生活を胸に、何事にも失敗を恐れることなく、自分を信じて、夢へ向かって前へ進んで下さい。そして、あなた達の良い所、やさしくて、思いやりがあり、素直な心をつまでも持ち続けて、これから先も成長していくことを願いながら見守り応援していきますよ。



3年1組

# の未来へ

- 大奮闘になって、ラウンド1を経済するぜーあばよ！ 阿部 耕陽  
 頑張ってください。がんばーれー 木村 凌  
 楽しい人生を送ってください！！ 佐藤 翔太  
 大奮闘になって、稲井中の整備をもっと良くしてやるぜ 鈴木 颯太  
 元気な姿がほしいわー夢に向かって陸上ファイター！ 千葉 陸  
 まあまあほどほどに頑張ってくださいわ。 中野 拓海  
 バスケットなんがSカリーみたいな選手になていきますか 橋本 将仁  
 人生楽しんでる？体がかくなつた？元気に頑張れ！！ 保原 雄大  
 自分が思うように自由に生きてください。 松川 開飛  
 元気ですかー！？ちゃんと働けよ！！ 松川 大地  
 幸せな家庭築くために困難乗り越えろよ。 松川 優斗  
 仕事をしてたら帰って、してなかったらして下さい。村上 丈造  
 しっかり仕事をやっていますか。がんばってください。 藤谷 竜樹  
 元気に仕事をしていますか。 木村 守  
 ちゃんと仕事に就いていますか？まあ仕事頑張てね！ 阿部 彩花  
 今元気ですか？仕事していますか？まあ頑張ってください。 阿部 未弥  
 夢は叶いましたか？とりあえず幸せになて下さい☆ 阿部 桃佳  
 元気に過ごしてんか？好きなこと好きなだけ頑張てね！ 遠藤加奈子  
 ちゃんと夢叶えますか？樹里と仲良くやりますか？ 岡 香里  
 夢叶えますか？香里とまだ仲良くやりますか？ 岡 樹里  
 自分に素直に生きろー自分の信じる道を進めーカンパ笑 尾張 綾佳  
 失敗をたくさんして、強くなって夢のために頑張れ 武山 菜々  
 将来の夢叶っていますか？諦めないで頑張ってください。 杉山 紗恵  
 毎日を楽しく、笑顔で過ごしてください♡がんばらな♡ 鈴木 琴海  
 一人で何でも出来て自由に生きている事を願います 中村 夢乃  
 ちゃんとした大人になていきますか？元気に頑張てね♡ 平塚 梨花  
 夢を叶えますか？自分らしく頑張ってください！！ 茂木 理緒



3年2組

# 輝け 10年後

ゲームクリエイターになって、任天堂に負けないでね。 浅野 元希  
 ワークライフ・バランスはどうか?仕事と健康を大切に 阿部広太郎  
 自分に優しく、他人に厳しく頑張ってください 遠藤 聖之輔  
 俺は多分仙合しているだろう。なぜなら俺は弟だからね。 梶原 竜貴  
 家の仕事を引き継いで、真面目な人になりなさい。 菊地 俊太  
 子どもの頃の夢は叶ってますか?頑張ってください。 木村 侑希  
 平和にね優しくね過ごしていただけますか?んま頑張れ 鈴木 陸斗  
 痩せるやー昔伸ばせやー仕事してまやーハゲンやよ!! 高橋 李音  
 夢は叶えるやー人生楽しく自由に生きてやー稼いでくれ! 富山 司  
 給料のいいところで働いてますか。大変だけど頑張れ。 榎澤 隆太  
 テニスプレーヤー下でミッキーとして活躍してますか? 松尾 亮太  
 頑張ってお金稼いでるやー生きてるやーまあ頑張ってくれ。 松川 泰士  
 十年後の自分は、昔の自分と変わっていますか? 渡邊 望  
 無理をせずに、夢に向かって一生懸命頑張ってください。 阿部真由子  
 夢は叶ってますか?充実した生活を送ってますか。 阿部 未奈  
 二代目みたいなカッコいい人と結婚してますか? 阿部 由  
 嵐のFC会館になれましたか?仕事頑張ってください。 安藤 菜摘  
 楽しく、幸せな毎日を送っていますか?いればそれでいいです。 遠藤 楓  
 楽しくやっていますか?大変かもしれないけど頑張ってください! 岡 夏実  
 意味のある生き方をしていますか? 奥津 香菜  
 大学は卒業した...よね?え?してないとか言わないよ。 梶原 麻珠  
 充実した日々を楽しく、エレガントに過ごしてますか? 佐々木雪姫  
 教壇に立つことができますか?立派な教師として... 佐藤 純  
 デザイナーになつてますか?まーいかなんかやっていますか? 松浦 加奈  
 視力が落ちないようになーブルーベリーを食べよう! 本木 那奈  
 元気できてくれれば幸いです。

成澤 奈々

### 教養部

部長 浅野 明美

今年度の教養部は、年二回の「稲陵」の発行を中心に、一学年主催の講演会のサポートをする活動をししました。

「稲陵」の発行に際し、たくさんの方々にお忙しい中記事の執筆に協力をいただきました。また、教頭先生や保護者の方々に写真の提供をいただき、記事に華を添えていただきました。みんなで見聞を出し合い部員一丸となり発行した「稲陵」は稲井中学校の一年間の活動を見て取れる内容となつ

### 安全指導部

部長 松浦なおみ

初めての安全指導部として部長を受けた事の責任に少し後悔をした春、その後悔も第一回目の部会で、先生方、部員の皆様に会い、話をしながら、それは、安心に変わりました。

さて、安全指導部の本年度の主な活動は、校内マラソン大会、石巻地区駅伝大会、地区懇談会の場所の手配、運動会、文化祭、リサイクルバザーでの交通誘導

しておりとても満足しております。企画・校正において先生方のサポートに心より感謝申し上げます。

二月には、木村民男先生をお招きし「人を育てるといふこと」思春期の子供とどう向き合うか」と題し講演をしていただきました。たくさんの方々に参加いただき、これもひとえにサポートする教養部部員一人一人の活動の賜と思ひ感謝申し上げます。

最後に、この一年活動を支え協力していただきました部員のみなさんや先生方に心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

などです。また、保護者の皆様の協力のもと、行われた夏休み、冬休みの巡回指導、あいさつ運動の協力の要請などです。運動会などでは、車の台数も多く、皆様方には、ご迷惑をおかけするなどありましたが、事故もなく、各行事皆様方のご協力のもと、一年を無事に終える事に感謝しております。先生方、部員の皆様、保護者の方々本当にありがとうございました。



### 福利厚生部

部長 佐藤 淳一

福利厚生部長を引き受ける事となり、何も分からないうままスタートしました。リサイクルバザーはPTA活動の中でも一大イベントだと聞いていたので、不安とプレッシャーでいっぱいでした。バザーの準備は一ヶ月ほど前から始まり、チラシ配布、提供品の回収など、部員の皆さんや父兄の



### 施設部

部長 加瀬谷吉美

一年間の活動を振り返って、本年度は、学校周辺の除草作業、運動会前の親子での奉仕作業等がありました。御参加くださいました保護者の方々、部員の皆様、先生方の御協力により、校庭周辺、学校周辺もきれいにすることができ、感謝して



方々の協力もあり、段取りよく進める事が出来ました。そして当日を迎え、今年は何年以上に品物も集まり、終わってみれば、売上金は四一、二、六七三円となりました。今回、PTA活動であるリサイクルバザーに参加して、地域の皆様とのコミュニケーションの大切さや、多くの方々との協力がある事など、学んだ事が多々ありました。最後に、リサイクルバザーを開催するにあたり、先生方や福利厚生部員、各学年役員、本部役員の方々には、大変ご協力を頂きましてありがとうございます。心より感謝しております。来年度も、より良いバザーが開催出来るよう、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

おります。施設部員の皆様には、大変ご迷惑をおかけしましたが、一年間ありがとうございました。

### 家庭教育学級

一学年部長 高橋美代子

四月の入学式に学年部長を引き受けることになり、その一年間も、もう少しで終わりに近づいています。一年間やってこれたのも、学年主任の木村先生や、一年生の先生方、役員のみなさんのおかげだったと思います。

本部役員会、夏休み後の運動会や、リサイクルバザー、家庭教育学級と色々ありました。

今年度の家庭教育学級は、講演会で、石巻専修大学の木村民男先生に来ていただき、「人を育てるといふこと」思春期の子供とどう向き合うか」のお話を聞くことが出来ました。先生自身の十か条を覚えていただき、自分はどうなのかと考えてみると、やっていることもあり、やっていないこともありで、とても勉強になった講演会でした。

一年間、ありがとうございました。



# 立志式

## 立志式を終えて

二年生部長 目黒 克美



私達二年生部役員は、一月三十一日に行われた今年度の立志式に向け、約半年前から準備を始めました。最初は何をどうすれば良いのか分らず何度も大丈夫なのかと不安に思う事もありました。でも役員の皆様に支えて頂き、次第に不安もとれ、子供達のために頑張っていこうとみんなの気持ちが一丸となり、式当日を迎える事が出来ました。

第一部での子供達の「志」は力強い一文字で発表され



またスコップ三味線では、YOSAKOIソーランの演奏に合わせて子供達も大変楽しそうに踊っていました。農協の皆様、本当にありがとうございました。

最後になりますが、先生方、二年生部役員の皆様のお陰で無事、立志式を終える事が出来大変感謝しております。ありがとうございます。

一人一人とても素晴らしい成長を感じました。その「志」を胸にしっかり前へ進んでいってほしいと心から願っています。合唱の「栄光の架橋」は、これから待っている未来への想いが伝わってきた歌声でした。

第二部のアトラクションでは、農協の方々のご指導のもと杵と臼を使った餅つきで、子供達にとっても大変貴重な経験になったと思います。つきたてのお餅はとてもおいしかったです。またスコップ三味線では、YOSAKOIソーランの演奏に合わせて子供達も大変楽しそうに踊っていました。農協の皆様、本当にありがとうございました。

## 立志式での決意

二年一組 日野 優花



一月三十一日に立志式が行われました。十四歳の決意では、全員、自分の目標を一文字で表わし、しっかりと決意を発していました。

私は、なにごとにも目標をたいたので「達」という字にしました。その文字と決意を立てた目標は最後まであきらめずに達成できるまで頑張りたいと思います。

合唱では、ご来賓の方々や保護者の方に思いを伝えようという目標で練習してきました。そして当日は、その思いが会場のみならず

に伝わったと思います。第二部では、もちつきを少なくなっているそうですが、体験してみると、きねはとても重く、もちをつくのはとても難しかったです。が、初めての経験をすることができました。

立志式を終えて、あらためて、自分の目標の人物像を確認することができました。その人物像により近づき、その人物像になれるように、日々の学校生活を見直し、改善しながら残りの中学校生活を過ごしていきたいと思えます。



## 秋田合宿を終えて

一年二組 山根 蒼良

私たち一年生は、今回の秋田合宿でニューソーラン節を覚えていただいたり、わらび座で「げんない」のミュージカルを鑑賞したりする、芸術を体感する合宿となりました。

ニューソーラン節は、わらび座の役者がインストラクターとなり教えていただきました。



担当してくださったインストラクターのテンションが非常に高く、勢いに慣れるまで時間がかかりました。しかし、教え方が上手でどんどん上達していくことを実感することができました。

学んだソーラン節は、文化祭や福祉体験活動で訪問した老人ホームで披露しました。たくさん拍手をいただき、大変うれしく思いました。



宿泊先のホテルでは、大きなお風呂にみんで入ったことや仲間と語り合ったり、ふざけ合ったりすることも楽しい思い出となりました。

私は、自分から実行委員に志願し、実行委員長として行事の計画を立てました。志願した理由は、みんなが楽しい思い出として心に残してほしいと考えたからです。しかし、先生方に注意される場面もいくつかありました。このような場面がないように心掛けていましたが、自分の未熟さも改めて分かりました。

今回の秋田合宿は、いろいろなことを学べた合宿となりました。稲井中生として、活躍できるための糧となりました。今後も頑張っていきたいと思えます。

# 文化祭 New Story!!

文化的行事実行委員長 本木 那奈

今年の文化祭はとてすばらしく、とても思い出に残るものとなりました。私は実行委員長として、様々な仕事を任せられました。一から計画を立て、どうやったら良い文化祭を作り上げられるかを先生とたくさん話し合い、なんとか文化祭当日までに準備を完了させることができました。



私にとってこの文化祭は中学校生活最後の文化祭でもありました。なので、合

「New Story」新たな物語を刻もう」をもとに全校一丸となって取り組んだ文化祭。みんなの心に新しい物語が刻まれていたら嬉しく思います。そして後輩達にもすばらしい稲井中学校の歴史を創り変えてほしいと思います。



## 心に刻まれた最高の運動会!

体育的行事実行委員長 千葉 陸

今年の運動会は、当日の朝に大雨が降り、校庭がぐちゃぐちゃになってしまいました。しかし、全校が団結して校庭の水をスポンジで吸い取ったり、泥を校庭の外に出し、土を足したりして、運動会を実施できるようにグラウンド整備を頑張りました。

その結果、校庭は元通りになり予定より一時間半遅れましたが実施する事ができました。

閉会式では、あれだけの労働をした後とはとても思えないほど、全員が立派な態度で臨んでいました。

競技は時間の都合で、「玉入れ」を省きましたが、他の競技は全て実施する事ができ、「オールメンバリー」や「真野川の決戦」

では仲間と協力してチームの勝利を目指しました。「部活対抗リレー」では、各部活動の道具をバトンの代わりに使い、面白く楽しいリレーになりました。「応援合戦」は気迫がこもった素晴らしい応援をする事ができました。そして一番盛り上がったのは各クラスの代表者が集い、競り合う「ベストメンバリー」です。最後の競技だけあって、とても興奮した白熱のレースとなりました。

最後に、あの最悪の状況から、最高の運動会を全校生徒で作上げる事ができ、とても嬉しく思っています。これからも最高の運動会を作り上げてほしいと思います。

## 心から応援しています!



三学年主任

木村 操

二年生の春、みんなで春を探しに写生会に行きました。草の上に腰をおろし、満開に咲く桜の花や土手に咲いたたんぽぽなど、みな思い思いに春を描きました。

秋には全員で電車を楽しみ、秋には全員で電車を乗り継ぎ仙台まで足を運びました。初めて乗る地下鉄や市営バスを利用し、上級学校訪問をしたあと、SS30前に集ってきた時の充実した顔は今でも覚えています。

二年生の仙台自主研修で経験したことは、三年生の総合体験活動でしっかりと生かすことができました。鎌倉や都内の自主研修は、安心して送り出すことができます。

きました。水取りから始まった中学校生活最後の運動会。全てに全力で取り組むみんなの姿は輝いていました。そして文化祭。体育館中に響くあの歌声は鳥肌が立ちました。「われら稲中探検隊・ふるさと稲井・思い出のアルバムそして未来へ」の三部作。自分たちが過ごしてきた時間を振り返りながら、ふるさととのよさや仲間の大切さを再確認することができたと思います。

たくさんさんの思い出とともに、新しいスタートラインに立つみなさん。胸を張って大きく一歩を踏み出してください。応援しています。

## 編集後記

早いもので、卒業の季節となりました。行事の多かった後半、子供達の活動はもちろんPTA会員の活動も合わせて掲載させていただきました。

発行に際し、原稿の依頼を引き受けていただいた皆様、編集校正をご指導くださいました先生方に、部員一同心より感謝を申し上げ編集後記と致します。

教養部 部長